

令和 3 年 第 7 回
上小阿仁村議会定例会

会 議 録

令和 3 年 1 2 月 7 日 (開会)

令和 3 年 1 2 月 9 日 (閉会)

令和3年第7回上小阿仁村議会定例会会議録（第1号）

○招集（開会）年月日 令和3年12月7日

○招 集 場 所 上小阿仁村議会議場

○開催年月日（時間） 令和3年12月7日（10時00分）

○出席議員

1番	伊藤秀明君	2番	佐藤真二君
3番	武石辰久君	4番	齊藤鉄子君
5番	萩野芳紀君	6番	河村良満君
7番	北林義高君	8番	伊藤敏夫君

○欠 席 議 員 なし

○地方自治法第121条の規定により説明のため、会議に出席した者の職氏名

村 長	小林悦次
副 村 長	恵比原史
総 務 課 長	田村秀幸
住 民 福 祉 課 長	齊藤幹雄
産 業 課 長 兼 建 設 課 長	加藤浩二
診 療 所 事 務 長	中島英樹
代 表 監 査 委 員	鈴木義廣
教 育 長	高橋充
教育委員会事務局長	小林博隆

○本会議に職務のため出席した者の職氏名

議 会 事 務 局 長	大沢寿
議 会 書 記	上杉文子

○村長提出議案の題目 別紙のとおり

○議員提出議案の題目 なし

○議 事 日 程

- 第1 会議録署名議員の指名
- 第2 会 期 の 決 定
- 第3 行 政 報 告
- 第4 一 般 質 問
- 第5 議案第1号 令和3年度上小阿仁村一般会計補正予算について
- 第6 議案第2号 令和3年度上小阿仁村国民健康保険事業勘定特別会計補正予算について
- 第7 議案第3号 令和3年度上小阿仁村国民健康保険診療施設勘定特別会計補正について
- 第8 議案第4号 令和3年度上小阿仁村簡易水道事業特別会計補正予算について
- 第9 議案第5号 令和3年度上小阿仁村農業集落排水事業特別会計補正予算について
- 第10 議案第6号 令和3年度上小阿仁村下水道事業特別会計補正予算について
- 第11 議案第7号 令和3年度上小阿仁村介護保険事業勘定特別会計補正予算について
- 第12 議案第8号 令和3年度上小阿仁村簡易水道事業特別会計への繰入れについて
- 第13 議案第9号 令和3年度上小阿仁村農業集落排水事業特別会計への繰入れについて
- 第14 議案第10号 令和3年度上小阿仁村下水道事業特別会計への繰入れについて
- 第15 議案第11号 上小阿仁村野菜集出荷施設の指定管理者の指定について

- 第16 陳 情

○本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

○会議録署名議員の氏名

6 番 河村良満 7 番 北林義高

10時00分 開会

○議長（伊藤敏夫） ただいまの出席議員は8名であります。

定足数に達しておりますので、これより令和3年第7回上小阿仁村議会定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配布したとおりであります。

諸般の報告

○議長（伊藤敏夫） 日程に入る前に諸般の報告を行います。

この件につきましては、議員各位のお手元に文書を配布しておりますので、これにて諸般の報告といたします。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（伊藤敏夫） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第119条の規定により議長において、6番 河村良満君、7番 北林義高君を指名いたします。

日程第2 会期の決定

○議長（伊藤敏夫） 日程第2 会期決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は、本日から12月9日までの3日間といたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（伊藤敏夫） 異議なしと認めます。よって、会期は3日間と決定いたしました。

説明員の通告

○議長（伊藤敏夫） 説明員の通告がありますので、報告いたします。

副村長、恵比原史君。総務課長、田村秀幸君。住民福祉課長、齊藤幹雄君。産業課長兼建設課長、加藤浩二君。診療所事務長、中島英樹君。代表監査委員、鈴木義廣君。教育長、高橋充君。教育委員会事務局長、小林博隆君。

日程第3 行政報告

○議長（伊藤敏夫） 日程第3 村長より行政報告についての発言を求められておりますので、これを許します。はい、村長。

（小林悦次村長 登壇）

○村長（小林悦次） 令和3年第7回上小阿仁村議会定例会にあたりまして、

行政報告をさせていただきます。

最初に総務課関係であります。

1. 令和3年度補正予算について

令和3年度一般会計補正予算は、減債基金積立金など総額2,169万2千円の追加補正で、補正後の総額は29億2,771万2千円となります。

主な事業は、次のとおりであります。

・セキュリティクラウド更新に伴う庁内ネットワーク移行作業委託料	122万1千円
・秋田県町村電算システム共同事業組合負担金	108万3千円
・減債基金積立金	△1,576万1千円
・子育て世帯への臨時特別給付金	790万0千円
・介護保険事業勘定特別会計繰出金	693万2千円
・福祉医療費（県補助分）	400万0千円
・福祉医療費（村単独分）	140万0千円
・児童手当特例給付廃止対応に伴うシステム改修	212万5千円
・予防接種委託料	414万9千円
・健（検）診結果の利活用に向けた標準化整備事業	292万9千円
・ごみ処理委託料	△278万5千円
・し尿処理委託料	135万0千円
・国民健康保険診療施設勘定特別会計繰出金	△1,196万8千円
・簡易水道事業特別会計繰出金	108万5千円
・経営継承・発展支援事業費	100万0千円
・下水道事業特別会計繰出金	121万5千円
・予備費	810万0千円

特別会計は次の6会計について、総額8,658万3千円の追加補正で、補正後の総額は14億6,362万6千円となります。

なお、各会計ごとの内訳は、次の表のとおりとなっておりますので、後ほどご覧ください。

次のページになります。

2. 株式会社ホワイトシードからの寄付金について

車のコーティング施工を行う株式会社ホワイトシード（秋田市）より、100万円の寄付金を頂き、10月22日に贈呈式を開催しております。

代表取締役の村上篤社長は、県内で最も過疎化が進む本村に着目し、日本一元気な村づくりに役立ててもらいたいと申し入れがあり、本村と地方創生に関する包括連携協定を締結している秋田県信用組合の北林理事長の仲介によって実現したものであります。

現在、年商1億円以上の起業家輩出を目指し、村内の経営者を対象とした「村ムラ塾」の塾長を務めており、村の人材育成という部分でもご尽力をいただいております。今後も継続的な関係を築くため、来年度以降については企業版ふるさと納税制度を活用したいと考えております。

3. 地域おこし協力隊について

買い物弱者支援の移動販売を活動内容とした地域おこし協力隊を公募したところ、3名の方から応募がありました。書類による1次審査を経て、オンライン方式による面接を実施した結果、1名の採用が決定しております。

地域おこし協力隊として採用された方は、札幌市在住の菅沼悠さんで、かみこあに観光物産株式会社と協働で、移動販売のみならず、地域住民との交流や見守り活動などの業務にあたっております。

なお、着任の諸準備が完了しましたので、12月1日付で委嘱状を交付し、活動をしていただいております。

4. 令和3年秋の叙勲並びに上小阿仁村功労者表彰について

去る11月24日、県正庁におきまして、令和3年秋の叙勲伝達式が行われ、武石昭吾氏（79歳）が消防功労で瑞宝単光章を受章されました。これまでのご尽力に敬意を表し、心からお祝いを申し上げます。

また、上小阿仁村表彰規則に基づき、去る11月15日に表彰審査会を開催し、今年度一般表彰の被表彰者について諮問したところ、下記の方の答申をいただきました。

12月17日に開催する行政協力員会議に併せ、令和3年度上小阿仁村表彰式典を開催する予定であります。

○民生功労者 武石昭吾氏（羽立）

○民生功労者 小林民子氏（沖田面）

○地方自治功労者 故武石新太郎氏（羽立）

であります。

5. 保育園の建設に向けた進捗状況について

かみこあに保育園建設検討委員会の答申に基づき、指名型プロポーザル方式で実施設計業務を発注しております。

今後、参加表明のあった事業者からの書類審査やプレゼンテーションを行ったうえで、最も適切な事業者を決定し、年度内の実施設計完了に向けて進めてまいります。

続きまして、住民福祉課関係であります。

1. 消防・防災関係について

11月7日から11月13日まで秋の火災予防運動が実施され、消防団員による火災予防啓発チラシの配布や消防車による巡回広報を実施しております。

運動初日となる11月7日には、沖田面地区の協力のもと防災訓練を実施いたしました。

今回の訓練には、来年行われる大館北秋田支部総合防災訓練を踏まえ、沖田面集落住民、消防団員、役場職員など関係者を含め約84名が参加しました。地震による火災を想定した集落住民による火事ぶれと消火器による初期消火、消防団員の中継送水による消火活動を実施しております。

また、避難所設営訓練として、若者センターに避難スペースの確保や医務室の設置、プライベートルームの組立などを実施しております。

訓練後には、防災講話が行われ、地域住民の防災意識の高揚を図っております。

11月8日に、北秋田市消防署上小阿仁分署、上小阿仁村社会福祉協議会のご協力のもと、一人暮らしや高齢者世帯を対象に、火災予防訪問指導を実施しております。

2. 戦没者追悼式について

昨今の新型コロナウイルス感染症事情により、令和3年度上小阿仁村戦没者追悼式を中止し、上ノ岱スポーツエリアにある忠魂碑への御参りを行っております。

戦後76年を経て恒久平和の誓いのもと、萩野芳紀遺族会会長と遺族会評議員合わせて6名が参拝し、上小阿仁村関係戦没者205名あまりの英霊の遺徳を偲び、黙とう、献花を行いました。

戦争に尊い命を捧げた戦没者のご冥福をお祈りいたします。

3. 環境衛生について

10月17日に秋の全村一斉クリーンアップを実施し、530kgのごみが回収されました。

降雨の早朝にもかかわらず、ご協力いただいた皆様に感謝を申し上げます。

この活動で、村内の清掃と住民の環境美化に対する意識の高揚が図られたものと考えております。

4. インフルエンザ予防接種の助成について

昨年度までは、予防接種料を支払った後、申請によって全額助成してござい

した。本年度において65歳以上の方については、全県の各医療機関で自己負担なしで接種ができるようになっております。

さらに、64歳以下の方についても、契約医療機関であれば自己負担なしで接種できるようになっており、契約していない医療機関で接種した場合のみ、申請していただくことで全額助成をしております。

また、昨年度はインフルエンザの流行はありませんでしたが、新型コロナウイルス感染症予防対策の効果が波及したという報告もあることから、感染症対策に加え接種率をアップさせることで、本年度もインフルエンザの流行を予防できるものと期待をしております。

5. 新型コロナウイルス感染症について

昨年から全世界で流行している新型コロナウイルス感染症は、国内および県内でも流行を繰り返しております。村では2回目の集団接種は終了しておりますが、国からは3回目の接種についての情報があり、村としても対応が必要となっております。

今後の接種スケジュールについては村のプロジェクトチーム及び関係機関と協議し、広報やチラシ、村ホームページやIP電話等を活用して村民へ詳しい情報を周知してまいります。

6. 健康・福祉関係について

11月5日に、80歳以上の一人暮らし世帯と高齢者世帯を対象に、栄養改善の普及、冬季に向けての声掛けを目的とした「高齢者ふれあいお弁当配達」を実施しております。

お弁当作りは、食生活改善推進員と男性の料理教室参加者に、そして、お弁当の配達には民生児童委員にご協力いただき、130世帯170名の方々にお弁当を届けることができました。本年度は絵手紙サークルの皆さんが作成してくださいました絵手紙も一緒にお届けしております。

11月22日に、上小阿仁中学校3年生を対象に、「赤ちゃんふれあい体験学習会」を開催いたしました。昨年に続き本年度も、新型コロナウイルス感染症予防対策を考慮し、赤ちゃんの人形等による体験学習により、子育ての喜びや大変さ、命の大切さについて学んでおります。

また、11月25日に、上小阿仁中学校2年生を対象に「認知症サポーター養成講座」を実施しております。高齢化率の高い本村であるからこそ、若い世代の方が認知症の方やそのご家族を見守り、応援して欲しいという目的で認知症という病気や対応方法について学んでおります。

7. こども・子育てについて

新型コロナウイルス感染症が長期化しその影響が様々な人々に及ぶ中、子育て世帯の生活を支援する取組として閣議決定された「子育て世帯に対する給付金（仮称）」を、0歳から高校3年生までの子供たちに1人当たり10万円相当の給付のうち、5万円の現金を迅速に給付する予定であります。

次に、産業課関係であります。

1. 稲作状況について

農林水産省及び東北農政局が公表した本年稲作の作況指数は、秋田県全体で102の「やや良」となっており、県北地区は103の「やや良」となっております。

全国の10a当たりの予想収穫量は539kgで、前年と比較し8kgの増加が見込まれています。

秋田県の予想収穫量は591kgとなっており、前年と比較し11kgの減少が見込まれております。

全国の主食用作付見込面積は130万3,000haで前年産に比べ6万3,000haの減少が見込まれており、予想収穫量は700万7,000tで前年産に比べると21万9,000tの減少が見込まれております。

秋田県の作付け見込み面積は7万1,400haで前年産に比べ3,900haの減少、予想収穫量は42万2,000tで前年産に比べ3万1,300tの減少が見込まれております。

村の水稲作付面積は316.7haとなっております。

内訳は、主食用米が258.9ha、加工用米が29.1ha、飼料用米が8.1ha、米粉用米が20.4ha、新市場開拓用米が0.2haとなっております。

主食用米の作付目安262.5haに対し、実際に作付した面積が258.9haとなっており、3.6ha下回っております。

2. 有害鳥獣捕獲について

今年度の有害鳥獣捕獲はツキノワグマ17頭で、前年と比較して3頭の減少でした。

秋田県では、ツキノワグマによる人身被害を未然に防止するため、9月29日から11月30日までの期間でツキノワグマ出没に関する警報を発令し注意を呼びかけました。

村でも、複数の集落から民家そばや畑等での出没情報が寄せられておりましたが、幸いにして人身事故等は発生しておりません。

また、村内でもイノシシの目撃情報や、活動跡が多数確認されるようになり

ました。生息域が拡大しているようであります。

今後、他地域の対策を参考に、被害予防策を検討してまいります。

3. 造材事業について

今年度の造材事業を発注いたしました。結果は次の表のとおりとなっておりますので、後ほどご覧いただきたいというふうに思います。

建設課関係。

1. 除雪計画について

今年の除雪計画は、村道等 107 路線 42.5km、林道や村営住宅地内道路等 47 カ所、8.4km、合計 50.9km の車道除雪と、国・県道や村道合わせて 5 路線 11.6km の歩道除雪を計画しております。

使用する除雪機械については、直営車両がショベルドーザ 3 台、ロータリー除雪車 2 台、業者委託車両がショベルドーザ 13 台、ミニローダ 1 台の総数 19 台の体制で実施いたします。

地域住民の冬季生活道路の確保のため、効率的な除排雪作業に努めてまいります。

2. 村営住宅の入居状況について

村営住宅の入居状況は次の表のとおりとなっております。空き住宅がありますので、引き続き入居者の募集をしてまいります。

内訳につきましては、次表のとおりでありますので、後ほど、ご覧いただきたいというふうに思います。

3. 住宅リフォーム支援事業について

村の住宅リフォーム支援事業の申し込み状況は、次の表のとおりとなっておりますので、後ほど、ご覧いただきたいというふうに思います。

4. 工事等の発注状況について

令和 3 年 9 月定例会以降の発注状況は、次の表のとおりとなっておりますので、同様に後ほど、ご覧いただきたいというふうに思います。

次のページをお願いいたします。教育委員会関係。

1. 学校教育関係について

- (1) 9 月 4 日から 3 週にわたって大館北秋田中学校新人総合体育大会が行われました。野球部は合川中学校、阿仁中学校との合同チームで成章中学校に

勝ちましたが、準決勝で鷹巣中学校に惜しくも敗れました。陸上競技部は男子1名が砲丸投げで全県大会の出場権を獲得しました。女子バスケットボール部は国際情報学院中学校との合同チームで合川中学校に敗れております。

- (2) 10月9日に学校祭が開催されました。郷土芸能は、地域の人たちの指導と協力により、小学校3年生から中学校3年生までが参加して行われました。小学生は各学年とも劇を発表し、中学生は、1・2年生によるダンス、3年生は劇を発表しました。恒例の全校合唱では、小学校の「ビリーブ」、中学校の「瑠璃色の地球」などたいへん喜ばれました。日頃の学習の成果も展示され、多くの人たちに楽しんでいただいております。
- (3) 10月13日に令和4年度の小学校入学予定者3名（男2名、女1名）に対する就学時健康診断が小学校で実施されました。就学予定児童には、聴力検査・視力検査・言葉の検査・知能検査等が行われ、保護者には学校と教育委員会から、入学までの準備や家庭で心掛けてほしいことについてお伝えしております。
- (4) 10月29日に小学校でインターナショナルデーが行われました。マレーシア、ロシア、英国、アイルランド、カナダ、トリニダード・トバゴの6カ国から外国人の先生に来ていただき、英語を通じて外国の文化に触れゲームも楽しみました。英語学習の大きな刺激となっております。

2. 保育園関係について

- (1) 9月18日に運動会が行われました。台風の影響で風と雨が心配されたため、トレーニングセンターで実施しました。密を避けるために応援は保護者に限りました。玉入れや紅白リレー、綱引きなどに子どもは元気に頑張りました。
- (2) 10月29日にチャレンジデーに参加しました。地域の人たちとの交流は控え、園周辺でハロウィンパレードを行いました。郵便局、診療所、社会福祉協議会などを訪問し、お土産をたくさんいただいております。

3. 生涯学習・社会教育関係について

- (1) 9月22日にかみこあに大学では伊勢堂岱遺跡を訪れ、縄文館や遺跡の見学をしました。館長の説明と案内で、周辺をゆっくりと見学しました。10月22日には秋田県立博物館で佐竹氏遺宝展を見学し、三種町ではりんご狩りを実施しました。小雨交じりでしたが、次第に天気もよくなって、楽しい一日になりました。11月17日には体操教室で汗を流しております。
- (2) 10月29日にチャレンジデーが行われました。各集落での体操や、生涯学習センターでのボッチャ体験など、コロナ禍に配慮し、できる範囲での活動

となりました。島根県の海士町との対戦は、惜しくも敗れております。

- (3) 11月6日と7日に大館市で行われた第49回大館北秋田ミニバスケットボール大会で男子は上小阿仁・米内沢・前田・合川・鷹巣の児童で結成されたチーム「森吉BRAVES」が優勝し、女子は上小阿仁・前田・米内沢の児童で結成されたチーム「KAMIKOANI plus」が準優勝しました。男子は全県大会に出場します。

続きまして、国保診療所関係であります。

1. 診療状況について

4月から10月までの診療状況は、医科外来が診療日数129日、患者数4,019人、1日平均患者数は32人となっており、昨年と比較して1日平均では3人増となっております。

医科外来のうち毎週月曜日診療の泌尿器科につきましては、診療日数26日、患者数522人、1日平均患者数は21人となっており、昨年と比較して1日平均で2人減となっております。

歯科は診療日数128日、患者数736人、1日平均患者数は6人となっており、昨年と比較して1日平均では1人増となっております。

訪問診療につきましては、現在2件の訪問を実施しております。

今後とも地域住民の健康を守る医療機関として、より一層の経営努力を進めてまいりますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

2. 診療体制について

診療所、内科医師が令和4年3月31日で定年退職となりますが、引き続き村民の皆様に医療の提供ができるよう、体制を整えてまいります。

歯科診療につきましては、令和4年度から週5日診療から、週2日の診療とするよう準備を進めております。

新しい体制が決まり次第、村民の皆様に周知し医療の提供に努めてまいります。

以上で、第7回上小阿仁村議会定例会の行政報告を終わらせていただきます。

○議長（伊藤敏夫） これで行政報告を終わります。

暫時休憩いたします。